



上渚滑小だより

学校教育目標☆☆ 「めあてに向かって進んでチャレンジする子」
 ☆大きく進んで学習する子 ☆強く思いやりがある子 ☆はげしく努力する子 ☆たくましく生きる子

令和4年度学校評価（前期）の結果 校長 泉 次郎

上渚滑小学校では教育活動その他の学校運営について、その達成状況や達成に向けた取り組みの適切さ等を評価することにより、改善に向けた方策を立て、上渚滑小学校の学校教育目標の実現を目指しています。

「めあてに向かって進んでチャレンジする子」を育てるという目標が全ての教育活動とつながり、計画→実践→評価→改善という流れで進めています。年2回実施し、学校改善につなげていきます。7～8月に実施しました前期の学校評価の概要をお知らせします。

《1 教職員の自己評価》

「今年度の重点」を中心に日常の教育活動について振り返り、18の設問について評価しています。その結果、評価の高かったものとして、次の13項目があげられます。

	評価項目	評価平均 (4点満点)
1	日々の授業において、他者の意見を取り入れながら、自分の考えを言葉で表現する場面を設定し、指導を行いましたか。【今年度の重点目標】	3.50
2	授業前の準備や着席、人の話を集中して聞くように指導を行いましたか。	3.57
3	1単位時間の中で「つけたい力」を明確にして、授業を進めていましたか。	3.67
4	授業内容と関連した宿題を毎日出していましたか。	4.00
5	児童の実態に考慮しながら、家庭学習（自主学習ノート）の取組を進めていましたか。	3.50
6	体力向上が図れるように、授業を工夫したり、休み時間に運動するように指導していましたか。	3.50
7	児童の読書習慣が定着するように、工夫して指導を行っていましたか。	3.50
8	いじめや登校渋りなど、児童が困ったときに相談できるような関係づくりに努めていましたか。	3.57
9	早寝・早起き・朝ごはんなど規則正しい生活を送るように家庭への働きかけや児童への指導を行っていましたか。	3.57
10	学校のきまりや交通ルールを守るように指導していましたか。	3.86
11	必要なときは適宜連絡を行うなど、保護者との信頼関係づくりに努めていましたか。	3.57
12	学級通信等で、学級の実情や課題、活動のねらいや協力してほしいことなど保護者や児童がわかりやすいように表現等を工夫し伝えていましたか。	3.50
13	新型コロナウイルス感染症への感染防止の取組や指導など学校の統一した取組をきちんと行っていましたか。	3.75

また、改善への検討を要するものとしては、次の2項目があげられます。

	評価項目	評価平均 (4点満点)
1	チャレンジテストの結果を踏まえた学び直しを授業で行っていましたか。	2.25
2	中学校への進学を見据え、指導方法を考え、実践していましたか。	2.86

チャレンジテストの学び直しは、夏休み明けに再度同じ問題に取り組み、児童の定着の様子を確認しています。その後、苦手な内容を授業で扱っていく予定です。中学校への進学については、高学年だけでなく低学年のころから意識し指導していくことを進めていきます。中学校で求められる課題を把握し、実践していきます。

《2 保護者アンケート》

	評価項目	評価平均 (4点満点)
1	学校は、学校だよりをはじめとした各種通信など（ホームページ、学級通信、PTA総会、学級懇談会など）で教育方針や子どもたちの様子をわかりやすく伝えていましたか。	3.44
2	学校は、日々の教育活動の中で、児童が自分の考えを言葉で表現することができるように指導をしていましたか。【今年度の重点目標】	3.56
3	学校は1人1台端末（クロムブック）を活用し、学習内容が定着するように授業を進めていましたか。	3.44
4	学校は、習ったことの定着や予習など、授業内容と関連した宿題を出していましたか。	3.89
5	お子さんは、友達と仲良くしたり、協力して学校生活を送ることができましたか。	3.78
6	お子さんは、家庭や学校で読書をする習慣が身につけていましたか。	2.78
7	お子さんは、嫌なことがあったり、困ったときに先生に相談することができましたか。	3.33
8	お子さんは、早ね・早起き・朝ごはんなど規則正しい生活を送ることができましたか。	3.11
9	お子さんは、家でのきまり（ゲーム時間や就寝時間など）や交通ルールを守って生活を送れましたか。	2.89
10	学校は、新型コロナウイルス感染症への感染防止の取組み（授業スタイルや消毒作業など）についてわかりやすく伝えていましたか。	3.44

(分析)

・評価が比較的よかったものは、設問1, 2, 3, 4, 5, 10です。このような評価が後期にも継続していくように今後も取り組んでいきます。

・課題がみられるものは設問6, 9です。

①設問6の読書習慣については、学校で読書をする機会を適宜設け、習慣化を目指しています。家庭での習慣につなげていくためにも、学校でも指導しますが、お子さんへの声かけや一緒に読書するなど、ご協力をお願いします。

②設問9のきまりを守る意識づくりは、学校と家庭で連携して取り組むことがより効果的だと考えます。交通ルールを児童はよく守っています。普段の生活でもきまりを守るように、今後ともご指導・ご協力をお願いいたします。

※裏に続きます

- 保護者から「コロナのために学校閉鎖や外に行けなくなった場合にクロムブックの持ち帰り学習をしてほしい」との意見がありました。学校としては、1学期最後の学校閉鎖時にはクロムブックの持ち帰りを実施することができませんでしたが、閉鎖が長期にわたる場合や学校に登校できない期間が長くなる時は、可能な限り端末を持ち帰れるように対応いたします。その際に、急な学校閉鎖等により児童が端末を持ち帰ることが困難な場合があります。その場合は各ご家庭に取りに来ていただくようお願いすることもありますが、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

《3 児童アンケート》

	評価項目	評価平均 (4点満点)
1	授業や係活動などで、自分の考えを伝えるように言うことができましたか。 【今年度の重点目標】	3.46
2	授業が始まる前に、準備をして着席して待つことができましたか。	3.38
3	授業中に人の話をきちんと聞くことができましたか。	3.69
4	宿題や家庭学習にきちんと取り組みましたか。	3.54
5	クロムブックを使うことにより、授業の内容はわかりましたか。	3.54
6	友だちとなかよくしたり、協力したりすることができましたか。	3.46
7	いやなことがあったり、困った時に、先生に相談することができましたか。	3.62
8	体育の授業や休み時間に進んで運動することができましたか。	4.00
9	早ね・早起き・朝ごはんなど規則正しい生活を送ることができましたか。	2.77
10	学校のきまりや交通ルールを守ることができましたか。	3.85

(分析)

- 評価が比較的良かったものは、設問3, 4, 5, 7, 8, 10です。これからも児童が成長できるように評価結果に安心することなく継続して指導していきます。
- 課題がみられるものは設問9です。規則正しい生活習慣は健康につながり、学習活動の基盤となります。学校でも児童の意識が高まるように指導しますが、夜遅くまで起きていることがないようにご家庭でもご指導をお願いいたします。

(今後に向けて)

われわれ上渚滑小学校職員は「めあてに向かって進んでチャレンジする子」を育てるという教育目標のもと、校長が年度当初に示した重点目標を達成するために様々な教育活動を実践しています。また、日々の教育活動における学校や各学級担任の思いや願い、考えを誠実に伝えていくとともに、児童の思いや保護者の思いや願いを受けとめていくことが大切だと考えています。そのために、様々な機会を通じて、保護者の皆様と連携を深めるように努めてまいります。今後ともご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。